

箱根組ニュース

第298号 2017年 9月号

編集発行人 戸丸悟

箱根組は自然を大切にします！
各自保険に入って山に登りましょう！

迦葉山弥勒寺から和尚台、玉原高原のブナ林を堪能。戸丸実家での流しそうめんも成功！

8月19日(土) 門前仲町ニッポンレンタカー前に7時30分に集合したのは、奥村、和田、星野親子、神山、坂巻夫妻、神吉、川名、及川、太田、谷田、宗像夫人、拝原、戸丸の15名。
首都高速木場入り口から入り、関越自



動車道で北へ向かう。途中2か所で休憩し月夜野インターで下車。

11時、上越新幹線上毛高原駅に到着、久しぶりの田村さんと合流、松本さんもここで合流。

総勢17名のバスツアーが再出発。12時少し前、戸丸実家に到着。ありがたいうちに姉と姪夫婦とその長男一年生と長女一歳が迎えてくれた。

軒下とりビングを借りて持参のお弁当で昼食。軒下のテーブルにはいつもの箱根組のメインテーブルに持参の惣菜が並ぶ。姪が作ってくれた汁物を一年生のハルちゃんが運んでくれた。明日の流しそうめんの会場も確認した。

1時発、バスで迦葉山へ向かう。

1時20分、弥勒寺下の駐車場に到着。階段を上るとレンゲシユウマが丁度見ごろに咲いていた。大きな天狗のある本殿をお参りし、本殿前で体操をしてお寺に残る4名を置いて13名でお寺裏山の大きな和尚台に向かう。

昼前少し雨が降っていたが、青空も出



てきた。雨の後で足元は少し滑りやすくなっている。お寺の裏の赤い太鼓橋を渡り急な階段を上る。その後少し急な山道を登ると水道の施設があり傾斜は緩やかにになり、ブナの目立つ緑の美しい林が続く。

岩交じりの尾根になると傾斜はややきつくなってくる。

2時35分、胎内くぐりもできる大岩の和尚台に到着。数人が胎内くぐりの手前の鎖の岩登りに挑戦、なかなか難しいようだ。川名さんと絵里ちゃんが最初の岩をクリアした。

2時55分、下山開始。慎重に降りる。

3時35分、

太鼓橋に戻る。

3時45分、

駐車場に戻る。

バスに乗って、

宿のある渋川

インターに向

かう。インター

を降り利根川

を渡ると少し

高いところに

「北橋温泉天

守閣の宿」に5

時頃到着。

渋川・前橋方

面が見渡せる温泉で汗を流す。42度と少し熱めの温泉だ。源泉は70度ほどあるらしい。

夕食の6時半までは1時間ほどであったので男性3名は部屋で缶ビールを開けて

一次会と洒落こんだ。女性陣はすぐ隣の日帰り温泉に行

った人もいたようだ。

6時半、宴会場で夕食開始。食前酒で乾杯し改めてビ

ールで乾杯。食事は懐石料理風で順番に料理が出されてな

かなかおいしかった。久しぶりに参加の田村さんもいる

ことから、皆、話が盛り上が

ってなかなか尽きることは

なかった。

8時半頃だろうか、とりあ

えず宴会は終了。

男性の部屋で2次会を開

始。11時頃まで盛り上がっ

て就寝。

8月20日(日)夜はかなりの

の雨が降っていたが朝には

やんでいた。

5時半開始の朝風呂に入

って、7時朝食。美味しいも

9月17日(日)は猿橋の南の御前山(730m)

レギュラーコース 歩行3時間40分

猿橋駅南の神楽山(673.8m)から御前山に登り

馬立山(797m)を経由して田野倉駅に下りる予定です。

○持ち物 昼食、飲料水、非常食、食器、箸、カップ、
雨具、傘、スパッツ、タオル、着替え、ヘッドランプ
(予備電池)、地図、筆記用具、救急薬品(三角巾、包
帯、痛み止めスプレーなど)、健康保険証、ビニール
袋、ちり紙(ロールペーパー)、予備靴紐、ライターか
マッチ、ナイフ、ホイッスル、磁石、他、山と高原地
図登山装備表などを参考に。

●申し込みは9月15日(金)までに

集合 9月17日(日)

京王線新宿駅 7:18 発

特急京王八王子行(前から3両目)

途中駅発

明大前 7:24 調布 7:33 府中 7:39

分倍河原 7:41 聖蹟桜ヶ丘 7:44

高幡不動 7:48

北野 7:53(高尾山口行き乗り換え)

7:55 発 高尾 8:05 着(JR乗換)

8:20 発 甲府行き 猿橋 8:52 着

新宿~猿橋 片道 940円

●お申し込み・お問い合わせ

Tel・Fax/ 03-3521-6898 戸丸

戸丸携帯 090-4541-7066

携帯メール: satorutomaru@gmail.com

メール: tomarusatoru@hotmail.com

箱根組ホームページ

http://www.geocities.jp/hakonegumi1991/



のが沢山少しずつ並んでいてとても美味しかった。

8時半、出発。渋川インターから関越道で沼田インター下車。途中までは昨日と同じルートで玉原高原を目指す。

9時半、玉原高原のレストハウス前に到着。身支度をして9時50分歩き出す。霧雨が落ちていたので傘をさしてゆくがすぐに止んでしまった。

湿原方向に5分ほど下ってゆくと右側に大きな野鳥の案内の絵のある看板

がある。ブナ平まで20分とある。沢沿いのこの道に入ってゆく。すぐに道は左に緩やかな上りになり少しずつ高度を上げてゆく。笹原にブナがたくさん生えている。いつの間にか平らになりブナ平に入っていることに気づく。

立派な木がいくつも並んでいる。

10時29分、沼田の銘木100選に選ばれている大きなミズメの木が現れる。

10時41分、道は突き当りになる。右に行けば玉原スキー場経由で鹿俣山。



もう少し歩きたいので左の湿原方³向へ向かう。湿原は現在木道の補修で通行禁止になっている。

左に行くと、大きなブナが目立つ。左に銘木100選シナの木、その左右側には「ブナ地蔵」、お地蔵さまがあるわけではなく、ブナの根がお地蔵様のような形で地上にいくつもつながってまるで六地蔵のようになっている。

少し先まで行って素敵なブナ林のところでUターンしてくる。

12時20分、戸丸実家に戻って実家の天神様の前で流しそうめんの準備。沢水から青竹で水を引いて茹でたそうめんを流す、時々真つ赤なミニトマトを流すととてもきれいだ。紅白の流しそうめんといったところだ。

会場を準備する人、茹でる人、流す人、食べる人と大忙しだ。子供に帰ったように大賑わいだった。緑の中できれいな沢水の流しそうめんは大成功だった。

昼食後、きのこ園と戸丸フルーツのプラム園に寄ってお土産を購入。

上毛高原駅で田村、松本両名と別れ、高速で池袋に6時過ぎ頃、江東区には7時頃に無事に到着。

楽しい二日間は終了した。

次回のバスツアーはいつかまた新潟に・・・

